

ユーザー感謝の集い

第32回 NAPAC 走行会 in 富士を開催

募集定員一杯の参加台数を得て盛況裡に閉会
4月21日(水)・富士スピードウェイ

ASEA 事業部の主催による「第32回 NAPAC 走行会 in 富士」が4月21日(水)、富士スピードウェイ・レーシングコースにて開催され、募集定員一杯の約100台が参加致しました。当日は富士スピードウェイの定める新型コロナウイルス感染拡大防止策に則り走行会を運営致しました。



ドライバーズミーティングで挨拶する高瀬 NAPAC 会長 (ブリード)

2021年1回目のNAPAC走行会は、東京オリンピック・パラリンピックの開催を考慮し、例年よりも開催時期を前倒ししての開催となりましたが、過去最大級の参加を得て大賑わいとなりました。

走行前に実施したドライバーズミーティングでは、当会の高瀬会長が参加御礼を行い、コロナに負けずクルマ好きをサポートしていくことを誓いました。また中嶋副会長(JAWA 事業部長)より、JAWA 品質認定証が貼付された会

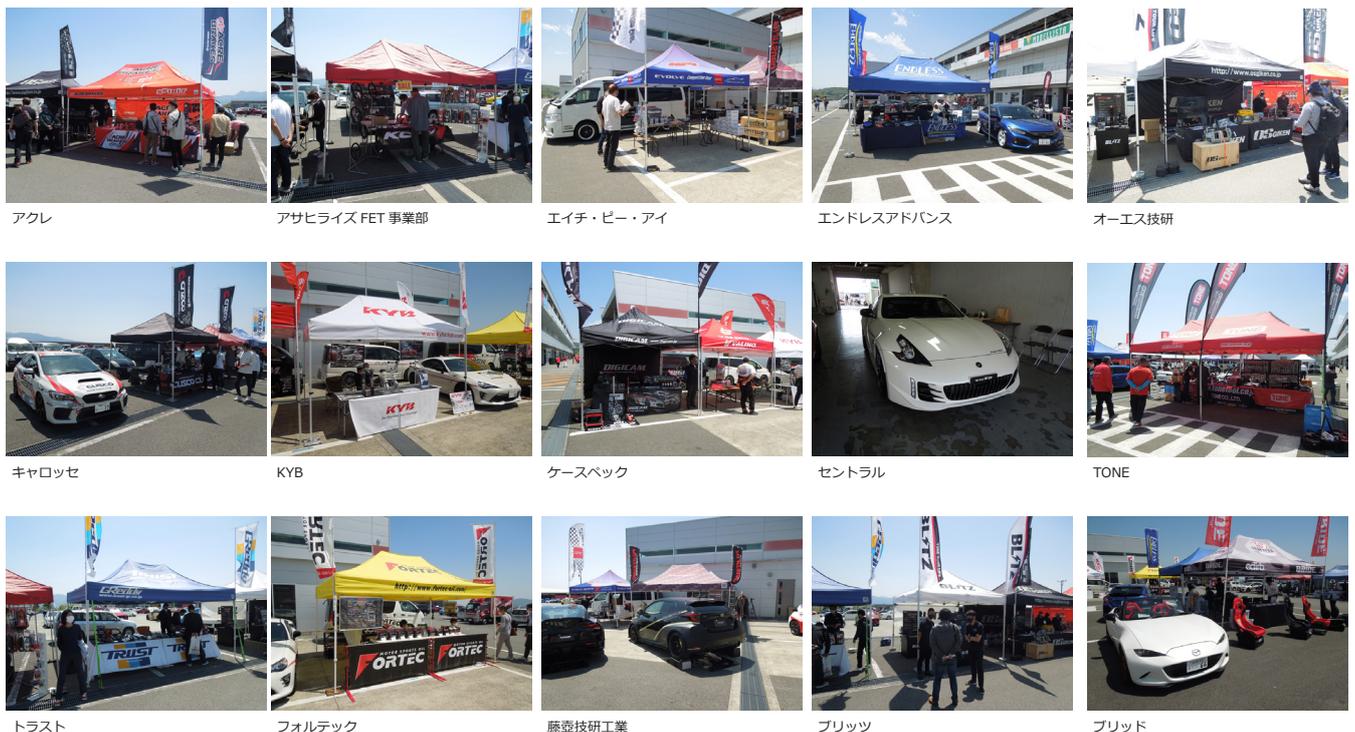


員アルミホイールの有用性がアピールされました。その他、萩原 ASEA 基準委員長より ASEA 基準についての説明がありました。

ミーティングではプロドライバーの谷口信輝選手、柳田真孝選手によるコース&フラッグ説明が行われ、その後サーキット走行初心者を対象に、より楽しく安全なサーキット走行のための特別講義を行いました。

Aパドックに設けられた出展ゾーンには、会員15社が出展し最新のカスタムパーツを多数展示しました。また、トヨタ自動車様の好意により GR ヤリスおよび Yaris Cup Car が展示され、GR ヤリスは柳田選手のドライブにより、完熟走行の先導(上部右の写真の赤い車両)も務めました。

走行会終了後は、会員各位のご協賛品をプレゼントする大抽選会が行われ、長い会話とならないよう気を配り、かつ密にならないよう気を付けて抽選を行いました。本走行会にご協力頂きました関係各位にこの場をお借りして御礼申し上げます。



アクレ

アサヒライズ FET 事業部

エイチ・ビー・アイ

エンドレスアドバンス

オーエス技研

キャロッセ

KYB

ケースバック

セントラル

TONE

トラスト

フォルテック

藤壺技研工業

ブリッツ

ブリード